

◆次の文章を読んで次の問いに答えよ。(配点 五十点 時間 二十分)

ある人いはく、「^{注(1)もととし}基俊は^{注(2)としより}俊頼をば^{注(3)もんまう}蚊虻の人とて、『さは言ふとも、^{注(4)}駒の道行くにてこそあらめ』^{注(5)よみとき}と言はれければ、俊頼は返り聞きて、『^{注(6)うんじ}文時・朝綱詠みたる秀歌なし。躬恒・貫之作りたる秀句なし』と^{注(7)}そのたまひける。またいはく「^{注(8)うんじ}雲居寺の聖のもとにて、秋の暮れの心を、俊頼朝臣、

① 明けぬともなほ秋風のおとづれて野辺のけしきよ面がはりすな

名を隠したりけれど、これを『^{注(9)}さよ』と心得て、^{注(10)}基俊挑む人にて、難じていはく、『いかにも歌は

腰の句の末に、^{注(11)}て文字据多つるに、^{注(12)}はかばかしきことなし。障へていみじう聞きにくきものなり』

と、口開かすべくもなく難ぜられければ、俊頼はともかくも言はざりけり。その座に^{注(13)}伊勢の君琳賢

がゐたりけるなむ、『^{注(14)}ことやうなる証歌こそ一つ覚え侍れ』と言ひ出でたりければ、『いでいで、う

けたまはらむ。よもことよろしき歌にはあらじ』と言ふに、

② ^{注(15)}桜散る木の下風は寒からで

と、^{注(16)}はてのて文字をながながと^{注(17)}ながめたるに、^{注(18)}色真青になりて、ものも言はずうつぶきたりける時

に、俊頼朝臣はしのびに笑はれけり。』

注(1) 基俊 藤原基俊 (2) 俊頼 源俊頼 (3) 蚊虻 漢詩に暗いの意味 (4) 駒の…あらめ 老いた馬が道をよく
覚えているように、俊頼は経験によって和歌を詠んでいるだろうという皮肉 (5) 文時・朝綱 高名な漢詩人 (6)
躬恒・貫之…有名な歌人 (7) 秀句 優れた漢詩 (8) 雲居寺の聖…雲居寺の僧が催した歌合で… (9) 腰の句 第三
句 (10) 文字 「て」または「で」の文字 (11) 障へて つつかえて (12) 伊勢の… 歌人にて僧 (13) 証歌 ある和
歌の表現が正当である根拠となる歌 (14) 桜散る…紀貫之の有名な和歌 (15) はてのて文字 「で」の文字 (16) なが
めたる 声を長くひいて和歌を吟じた

問一 傍線部①②の語句の本文中における意味として適切なものを一つずつ選べ。(各三点 計六点)

- ①はかばかしき 一、愚かな 二、よくない 三、順調な 四、しっかりしている 五、見苦しい
②ことよくなる 一、専用の 二、ふさわしい 三、風変わりな 四、重要な 五、由緒正しい

問二 傍線部③は、俊頼があることを伝えるために用いた例である。その内容を説明した次の空欄を埋めよ。
『あなたが言うように、私は(あ)が苦手であるから、(い)が上手であつてもよいではないか』

(各五点 計十點)

問三 傍線部④を現代語訳せよ。(八點)

問四 傍線部⑤を、内容を具体的に現代語訳せよ。(九點)

問五 傍線部⑥について、その理由を六十字程度で説明せよ。(十三點)

問六 本文は「無名抄」の抜粋である。当作品と作者が同じ作品を一つ選べ。(四點)

- 一、徒然草 二、奥の細道 三、落窪物語 四、方丈記 五、枕草子